

広報

いなかだて

2025 5 第831号

今月の内容

- P.2 田舎館村役場を紹介します
- P.4 令和7年(第32回) 田んぼアート
テーマ決定!!
- P.5 話題いろいろ
- P.6 埋蔵文化財センターの展示室を
一部リニューアルしました!
- P.7 お知らせ
- P.17 戸籍の窓



田舎館村役場の 組織を紹介します

村 長 品川 新一
副村長 金枝 尚明
教育長 工藤 義明

中央公民館

生涯学習課

課 長 佐藤 勝彦	
社会教育係	社会教育係長 阿保 憲太郎 主 査 山谷 賢吾
スポーツ振興、スポーツ団体の育成指導	
生涯学習係	課長補佐・生涯学習係長 平川 健太郎 主 事 補 成田 菜那
学習事業の実施、芸術文化活動の振興、社会教育団体の育成指導、青少年問題	
文化財係	文化財係長 一戸 亮祐
文化財に関すること	

庁舎2階

建設課

課 長 中村 甲一郎	
建設第一係	建設第一係長 古川 陽介 主 事 工藤 勇世 技 師 補 藤沢 快斗
道路・橋梁の維持管理、河川、堤防	
建設第二係	主幹・建設第二係長 佐々木 広和 技 師 須藤 博紀
都市計画、建築、開発許可、村営住宅の管理、空屋対策	
上水道係	課長補佐・下水道係長 工藤 康人
下水道係	課長補佐・業務係長・ 田村 友則
業務係	上水道係長 一戸 奏恵 主 事
下水道・農業集落排水事業、水道水の供給、水道施設の維持管理	

企画観光課

課 長 浅利 高年	
企画係	課長補佐・企画係長 須藤 芳仁 主 査 平澤 晃大 主 事 山本 哲郎 主 事 小林 健太郎
行政の企画・調整、広域行政、ふるさと納税、統計調査、広報、土地対策	
商工観光係	主幹・商工観光係長 平川 敬 主 査 小森 好展 主 事 大高 浩慎
商工業・観光の振興、消費者行政、労働対策	

庁舎1階

住民課

課 長 鈴木 勝	
住民係	住民係長 福地 香織 主 事 山口 冬馬 主 事 工藤 聖也
戸籍、住民登録、印鑑事務、埋火葬許可、マイナンバーカードの申請・交付、自衛官募集事務、人権・行政相談	
国保年金係	課長補佐・国民年金係長 阿保 稔人 主 査 山谷 悠太 主 事 工藤 遼輔 主 事 葛西 成紀
国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金	
生活環境係	生活環境係長 田澤 裕紀 専 門 員 稲葉 明志
ごみ・し尿処理、公害、墓地、犬の登録・狂犬病予防、公害、墓地、出稼労働者	

厚生課

課 長 竹内 哲也	
福祉係	主幹・福祉係長 岩間 涼子 主 査 田澤 瑛己 主 査 櫻庭 広樹 主 事 白戸 孝義
社会福祉、高齢者・障害者・母子福祉、生活保護、民生委員・児童委員、赤十字、児童に係る各種手当、保育所、児童館	
健康推進係	健康推進係長・主任保健師 今井 英乃 専 門 員 工藤 修市 主 査 斎藤 星紀 主任保健師 小野 恵美子 保 健 師 品川 友輔 保 健 師 船水 佳恵 栄 養 士 石川 真利亜
各種健（検）診、感染症予防、母子・成人・精神保健、保健協力員、食生活改善推進員	
介護保険係	課長補佐・介護保険係長 坂本 貴章 主 査 木村 和希子
介護保険、介護保険料の賦課、介護認定	

議 会 事 務 局			
議会事務局長		相坂	朱美
主 査		福士	貴子
議会に関する予算・経理事務			

学 校 教 育 課			
学校教育課長・給食センター所長		上田 貴光	
学務係		給食センター	
課長補佐・学務係長		主幹・学校給食係長	
主 査		主 事	
菊地 一臣		工藤 昭憲	
斎藤 麻希子		工藤 優太郎	
教育委員会、学校教育、奨学金			
中学校用務員		鈴木 敏也	
小学校用務員		葛西 裕美	
学校の環境の整備		学校給食に関すること	

総 務 課			
課長・選挙管理委員会事務局長 阿保 春仁			
庶務係		防災交通係	
主幹・庶務係長		防災交通係長	
主 事		主 査	
葛西 和士		鈴木 文人	
中辻 怜		鈴木 徹	
文書の収受、条例・規則・規程等の制定、行政連絡員		主 事	
人事係		選挙管理委員会	
主幹・人事係長		課長補佐・次長	
主 査		喜多島 啓	
長濱 留美子		選挙に関すること	
清野 静子		津軽広域連合派遣	
職員の人事・給与・研修、儀式、褒賞		主 事	
財政係		青森県財務部市町村課派遣	
財政係長		主 査	
主 事		福士 大輝	
鹿内 亮平		総務課付	
長利 海		主 事	
予算編成・執行、財政計画		主 事	
管財係		間山 奈美	
管財係長		齋藤 由衣	
主 査			
阿保 和紀			
藤田 琴美			
入札、契約、検査、公有財産の管理			

産 業 課			
課長・農業委員会事務局長		工藤	和裕
産業課			
産業係長		工藤	祐介
主査		成田	正孝
主事		鈴木	啓斗
主事		櫻庭	礼智
主事補		鈴木	翼
農産物の生産指導、病虫害対策、農業経営の 合理化、農業団体の育成指導、農業振興地域 の整備、農事連絡員			
農業委員会			
課長補佐・次長		鈴木	弘和
主事		鹿内	日愛
農地の売買・貸借・転用、耕作証明等の交付、 農業者年金事務			

税 務 課			
課 長		佐々木 貴詞	
税務収納係			
税務収納係長		舘山 一晃	
主 査		肥後 紀洋	
主 事		村上 皓紀	
主 事		竹浪 彪斗	
村県民税の申告・賦課、国民健康保険税の賦課、 たばこ税、税の徴収、納税貯蓄組合			
固定資産係			
課長補佐・固定資産係長		鈴木 貴	
主 事		齊藤 裕奈	
主 事		稲葉 康太郎	
固定資産税の評価・賦課、地籍評価、軽自動車税、 税の諸証明			

会 計 課			
会計管理者・課長		小野 淳也	

会計係			
主幹・会計係長		佐藤 聡子	
主 査		小田桐 誠也	
金銭の出納・決算			

令和7年(第32回)田んぼアートテーマ決定!!

今年の田んぼアートは、田舎館村合併70周年を記念し、田舎館城やいち姫、過去の田んぼアート作品と、市原隼人(いちらはやと)さん主演の人気シリーズ「おいしい給食」の劇場版最新作「おいしい給食 炎の修学旅行」がテーマです。

第1 田んぼアート

田舎館村70年のキセキ



※イメージ図 (完成した下絵ではありません。)

田舎館村が歩んできた歴史をテーマに、右側には堂々とした田舎館城を模した役場庁舎がそびえ立ち、その傍らには田舎館城最後の城主となった5代城主千徳掃部政武氏の妻、“お市”をモチーフにした“いち姫”を描き、左側には過去の田んぼアートで世界的なテーマや国際的なモチーフを描いた作品を描きます。

第2 田んぼアート

映画「おいしい給食 炎の修学旅行」



※イメージ図 (完成した下絵ではありません。)

第2田んぼアートは、市原隼人さん主演の人気シリーズ「おいしい給食」より、10月24日公開の劇場版最新作「おいしい給食 炎の修学旅行」がテーマ。市原隼人さんと、映画の舞台となる青森県と岩手県ならではの給食を描きます。

令和7年「田植え体験ツアー」参加者募集(一般受付)

- と き／6月1日(日) 午前8時30分受付開始(中央公民館前) 午前9時30分開会式
- ところ／役場東側水田 ○参加料／無料(おにぎり、豚汁付き)
- 定 員／1,000人 申込締切前に定員に達した場合、お断りすることがあります。
- 注意事項／汚れてもよい服装でお越しください。普通の長靴は泥の中で動けなくなりますので、田んぼに入る際は裸足か田植え用長靴などでお入りください。また、当日は雨天決行です。当日の様子は各種メディアやSNSで紹介される場合があります。
- 申込方法／電話、FAX、メール、二次元コードのいずれかでお申し込みください。「田植え体験ツアー参加希望」と明示し、申込者氏名、市区町村名、参加人数をお知らせください。
- 申込期限／5月23日(金)
- ▷問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線242、243) FAX58-4751
✉ muraokoshi@vill.inakadate.lg.jp



3/25 ▶ 学ぶことを忘れずに



文化会館文化ホールで白寿大学閉講式が行われ、37人が参加しました。学長である教育長は「今年度の講座を見ても、学生のみなさんの学ぶ姿勢が光っていた。人生を充実させる秘訣は、友達と楽しく、笑い合いながら学ぶことだと思うので、これからも友達と一緒に講座に参加して、学びを深め、人生を充実させてほしい」と話しました。

式終了後は柴田学園大学准教授の小野昇平さんによる「政治参画の大切さ ～選挙・投票以前の問題として～」と題した講演が行われ、投票率の推移や国民の政治意識について学びました。

4/6 ▶ きれいな村をみんなで守る

中央公民館主催による「田舎館村クリーン・デイ」が村内各地区で行われました。畑中地区では一般参加のほか、子ども会や婦人会などから約110人が参加し、道路や側溝に捨てられたごみを拾い集めました。

各地区のごみは役場駐車場に用意された3台のコンテナに集められたほか、不法投棄された自動車の外装や農機具なども集められました。今回初参加の阿保晃大^{こうだい}さんは「予想以上にごみが多かったのが驚いた。自分で出したごみは自分でゴミ箱に捨ててほしいと思った。次回も積極的に参加して、ごみがないきれいな村にしていきたい」と話しました。



交通事故には気を付けよう

4月6日～15日までの春の交通安全運動に合わせて、村内では交通安全に関連する行事が行われました。

3/21



小学校の新1年生を対象に、村交通安全協会と交通安全母の会による交通安全啓発用品の奇贈

4/7・8



児童・生徒の登校時の見守り運動

4/7



村長と交通安全母の会によるマスコット配布

4/11



田舎館小学校にて行われた交通安全教室

埋蔵文化財センターの展示室を一部リニューアルしました!

国史跡に指定されている「垂柳遺跡」の出土品を展示している埋蔵文化財センターですが、令和4年度から行っている、弘前大学との共同研究の成果が今回のリニューアルによって展示されることとなりました。



Before



After



Before



After

この他にも
リニューアル満載!!

開館から25年。研究が進んで資料も増え、垂柳遺跡の学術的価値はますます高まっています。博物館の役割も時代とともに変化してきました。令和元年度からは弘前大学北日本考古学研究センターが調査研究を行い、令和5年度からは村の教育委員会と一緒に共同研究をスタート。3年後を目標に、埋蔵文化財センター・博物館・遊稻の館の展示をリニューアルし、資料の保存や活用にも取り組んでいます。

今年度は、その第一弾として埋蔵文化財センターの展示を新しくしました。今回の展示では、田舎館村の発掘の歴史を「人」に注目して紹介し、発掘に関わった人々の姿やその当時の様子を振り返ります。また、集落や農耕技術、生活、交流、精神文化など、研究でわかってきたこともたくさん展示しています。

さらに、土器をもっと間近で見られるように「収蔵展示」というスタイルを取り入れました。

展示品もこれまで未公開だった約500点を加え、なんとリニューアル前の3倍に増えました。劣化を防ぐために、照明もLEDに変えています。

でも、これで終わりではありません。今年度中には、体験展示やキャラクター展示も加わる予定です。これからもどんどん進化していく埋蔵文化財センターに、ぜひご注目ください!

弘前大学人文社会科学部教授・北日本考古学研究センター長 上條信彦



田舎館村埋蔵文化財センター

○営業時間／午前10時～午後5時(最終入館：午後4時30分)

○料金／

区分	料金	団体料金(15人以上)
一般	300円	200円
中学生・高校生	200円	100円
小学生	100円	50円

○休業日／毎週月曜日(祝日の場合、その翌日)、年末年始

▷問い合わせ／埋蔵文化財センター ☎ 43-8555

生涯学習課文化財係(内線503) ☎ 58-2250(直通)



「弥生」に囲まれてみませんか?



お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

来月の粗大ごみ収集日

6月11日(水)

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

納税相談

	と き	ところ
休 日	5月25日(日) 午前9時～正午	役場1階 税務課
夜 間	5月28日(水) 午後5時～午後7時	

▷問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／6月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)
午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷問い合わせ／住民課住民係
(内線163、164)



新年度所得証明書等の発行

令和7年度の所得証明書や課税証明書などは、6月2日(月)から発行します。ただし、令和7年1月1日現在、村に住所がない方には発行することができません。

また、本人以外の方による申請は、「代理人選任届」が必要となる場合があります。

なお、令和7年度の所得証明書は、令和6年中の所得を証明するものです。

▷問い合わせ／税務課固定資産係(内線121)

情報公開開示状況の公表

村情報公開条例第30条の規定に基づき、次のとおり請求件数等を公表します。

○情報公開開示状況／請求件数6件
非開示件数0件

▷問い合わせ／総務課庶務係(内線222)

人権・行政相談

○と き／6月4日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷問い合わせ／住民課住民係(内線164)

脳ドックを受けてみませんか？

脳に関連する病気の予防、早期発見・治療につなげましょう。特定健診も同時に行います。役場1階厚生課へ電話か窓口でお申し込みください。

○とき・ところ／6月2日(月)～9月30日(火)

木村脳神経クリニック(弘前市)

○対 象／40歳～74歳の国民健康保険加入者

○自己負担額／6,000円(受診日当日、医療機関に支払っていただきます)

▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

妊婦・成人の方へ

無料の歯科健康診査を実施します

妊婦の方

妊娠中は虫歯や歯周病にかかりやすく、歯周病の原因菌によって低体重児や早産の頻度が高まる可能性が報告されています。歯の健康チェックと赤ちゃんの健康のため、ぜひ受けましょう。

無料の受診券は、母子手帳交付時にお渡ししています。

今年度中に20・30・40・50・60・70歳になる方

歯周病をはじめとする歯周疾患は歯を喪失する原因になり、口腔の不調は体全体の健康に影響を及ぼしますので、健診で早期発見を図りましょう。指定医療機関など詳細は対象者へ個別に通知します。

▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

3歳未満児の令和7年度の保育料

4月～8月分の保育料は昨年度の市町村民税額に基づき決定します。9月～翌年3月分の保育料は今年度の市町村民税額に基づき決定します。父母の市町村民税を合算した額により算定しますが、父母の所得によっては祖父母の市町村民税をさらに合算する場合があります。

なお、配当控除、住宅借入金等特別控除、寄附金控除、外国税額控除などの税額控除は適用されません。

○認定こども園の保育所部分と保育所

ご家庭の就労状況等に応じて「短時間」、「標準時間」のどちらかに認定され、「短時間」は最大8時間保育、「標準時間」は最大11時間保育となり、同階層であっても保育料が異なります。

階 層	定 義		保育料（月額）	
			3歳未満（3号認定）	
			短 時 間	標準時間
第1階層	生活保護法に基づく被保護世帯（単給世帯を含む）、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付受給世帯、児童福祉法第6条の3第8項に規定する小規模住居型児童養育事業を行う者または第6条の4に規定する里親である教育・保育給付認定保護者の世帯		無 料	無 料
第2階層	市町村民税の非課税世帯		無 料	無 料
第3階層	均等割の額のみ（所得割の額のない世帯）		12,800 円	13,000 円
第4階層	市町村民税の 所得割課税額	48,600 円未満	16,700 円	17,000 円
第5階層		48,600 円以上、72,800 円未満	20,600 円	21,000 円
第6階層		72,800 円以上、97,000 円未満	25,500 円	26,000 円
第7階層		97,000 円以上	28,500 円	29,000 円

保育料の負担軽減を実施しています

○ひとり親世帯、在宅障害児(者)のいる世帯

市町村民税の所得割課税額77,101円未満の世帯の場合は、下表のとおり保育料を軽減しています。なお、保育料は保育必要量（短時間または標準時間）を問いません。

階 層	定 義		保育料（月額）	
			3歳未満（3号認定）	
			第 1 子	第2子以降
第3階層	均等割の額のみ（所得割の額のない世帯）		6,000 円	無 料
第4階層	市町村民税の 所得割課税額	48,600 円未満		
第5階層		48,600 円以上、72,800 円未満		
第6階層		72,800 円以上、77,101 円未満		

○幼児教育・保育料の無償化

保育所・幼稚園・認定こども園などを利用する3歳～5歳児クラスの保育料・利用料は無料となっております。

また、認定こども園の幼稚園部分と幼稚園の預かり保育は3歳～5歳児クラスは月額11,300円まで無料、市町村民税の非課税世帯における満3歳児が月額16,300円まで無料となります。

▶ 問い合わせ／厚生課福祉係（内線155）

第33回青森県障がい者スポーツ大会 参加申し込みを受け付けています

と き	と ころ	競 技
8月31日(日)	新青森県総合運動公園陸上競技場 ほか	開会式、陸上、フライングディスク
9月6日(土)	新青森県総合運動公園 投てき・アーチェリー場	アーチェリー
9月7日(日)	盛運輸サンドーム(青森市屋内グラウンド)	ソフトボール
9月14日(日) (予定)	青森県身体障がい者福祉センターねむのき会館体育館 (予定)	ボッチャ
9月14日(日)	アオモリボウル	ボウリング
9月28日(日)	新青森県総合運動公園 50mプール	水泳
	新青森県総合運動公園サブアリーナ ほか	卓球、バレーボール

○参加資格／4月1日現在12歳以上で、身体障害者手帳所持者、愛護手帳を所持する知的障がい者、精神障害者保健福祉手帳所持者

○参加料／無料。ただし、ボウリングのみゲーム代と貸しシューズ代がかかります。

○申込締切／6月13日(金)

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

※大会全体の詳しい内容は実行委員会事務局 ☎017-738-5033 へお問い合わせください。

田舎館村消防団からのお知らせ

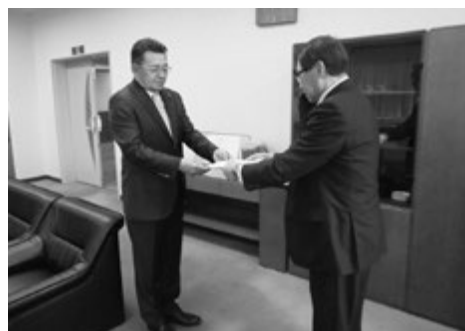
4月1日より新しく村消防団長に就任した工藤鑄逸さん(十二川原)が、同日、役場2階村長室で村長から辞令を交付されました。工藤団長はこれまで消防団員として30年以上、そのうち副団長として9年間を務めました。今後は団長として、より強いリーダーシップを発揮し、地域の消防や防災を担っていきます。

村消防団 団員募集中!

村消防団は本部及び5分団19消防部で構成されており、190人余りの団員が活動しています。階級に応じた年報酬のほか、火災をはじめとする災害出動や出初式・観閲式などへの参加に対して出動報酬が支給されます。

入団に関するお問い合わせは、役場2階総務課防災交通係各各地区の消防団員までお願いします。

▷問い合わせ／総務課防災交通係(内線221)



補聴器の購入費用を助成します

加齢により聴力が低下している高齢者に対し、補聴器の購入費用を助成します。助成金の対象となる主な要件は以下のとおりで、その他の要件や申請方法などは村ホームページで公開しています。

なお、**補聴器の購入前に申請が必要**となりますので、申請をお考えの方は役場1階厚生課福祉係までお問い合わせください。

○対象となる主な要件／

- ・満65歳以上の村民の方
- ・両耳の聴力が、原則として30デジベル以上70デジベル未満で、身体障害者手帳(聴覚障害)の交付対象とならないこと
- ・指定の補聴器相談医により、補聴器の装用が必要であると判断されていること

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

第3子以降入学祝金支給事業

村では子育て支援の充実を図ることを目的に「田舎館村第3子以降小中学校等入学祝金事業」を実施しています。

支給要件に該当すると思われる保護者の方へ申請書類をお送りしますので、役場3階学校教育課へご依頼ください。また、田舎館小学校と田舎館中学校にも申請書類を用意していますので、児童、生徒を通じて学校に依頼することもできます。詳細はお問い合わせください。

○支給金額／10万円

○支給要件／村に住所を有し、小学校か中学校に入学する第3子以降の児童、生徒を現に養育していること。

※就職した兄弟姉妹は、年齢問わず「子」には該当しません

○申請期限／5月30日(金)

▷問い合わせ／学校教育課学務係(内線331)

☎58-2363(直通)

集団健(検)診の申し込みはお済みですか？ 無料で受けられます！

生活習慣病を予防するため、年1回の健(検)診で健康状態を確認しましょう。役場1階厚生課へ電話か窓口でお申し込みください。

○令和7年度の集団健(検)診日程

特定健診・健康診査、大腸がん・胃がん・肺がん検診、肝炎ウイルス検査

○とき・ところ／中央公民館

5月12日(月)、13日(火)、14日(水)、21日(水)、22日(木)	午前7時～午前9時30分
6月8日(日)、9日(月)、29日(日)、30日(月)	
7月1日(火)、9日(水)、10日(木)、11日(金)	
11月30日(日)	

○対 象／

特定健診・健康診査	20歳～39歳の方、40歳～74歳の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者、生活保護受給者 ※40歳～74歳の社会保険被扶養者(家族)の場合、一部負担金が発生することもあります。青森県総合健診センター ☎ 017-741-2336 に申し込むと集団健(検)診会場で受診することができます。
大腸がん・肺がん検診	40歳以上の方
胃がん検診	40歳以上の方(昨年度村の胃カメラ検診を受診されていない方)
肝炎ウイルス検査	今まで検査を受けていない40歳以上の方

結核検診

○とき・ところ／9月19日(金)・各地区を巡回

○対 象／65歳以上の方 ※肺がん検診を受ける方は必要ありません。

子宮頸がん・乳がん・骨密度検診

○とき・ところ／中央公民館

5月7日(水)	午後5時～午後6時30分
5月8日(木)、7月2日(水)、11月30日(日)	正午～午後1時30分

※骨密度検診は、5月7日(水)、8日(木)のみ実施します。

○対 象／

子宮頸がん検診	20歳以上の女性(昨年度受診されていない方)
乳がん検診	40歳以上の女性(昨年度受診されていない方)
骨密度検診	今年度で40・45・50・55・60・65・70歳になる女性

個別健(検)診は医療機関で、無料で受けることができます

受診券を発行しますので、役場1階厚生課へ電話か窓口でお申し込みください。医療機関については村ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

特定健診・健康診査 ○受診期限／令和8年1月31日(土) ○対 象／40歳～74歳の国民健康保険加入者 後期高齢者医療制度加入者 生活保護受給者	子宮頸がん・乳がん検診 ○受診期限／令和8年2月28日(土) ○対 象／集団検診の子宮頸がん・乳がん検診対象者と同じ ※個別の子宮頸がん・乳がん検診に限り、 村ホームページか二次元コードからお申し込みできます。 ○期 間／令和8年2月20日(金)まで
---	---



胃がん検診(胃カメラ)も医療機関で受けられます

受診券を発行しますので、役場1階厚生課へ電話か窓口でお申し込みください。医療機関については村ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

○受診期限／令和8年2月28日(土) ○対 象／50歳以上で、昨年度胃カメラ検診を受診されていない方

○自己負担額／2,000円(受診日当日、医療機関に支払っていただきます) ※生活保護受給者は無料

▷問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

事故にあったときは(第三者行為による傷病届等)

交通事故や、自分以外の第三者の行為によるケガの場合などでマイナ保険証等を使って治療を受けたときは、必ず役場1階住民課へ届け出してください。また、自損事故や、業務中の事故で労災が適用されない場合も届け出が必要です。

▷問い合わせ/住民課国保年金係(内線161)

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

国民年金だより 学生納付特例制度

国民年金は、20歳以上であれば学生も加入しなければなりません。しかし、学生の方で本人の所得が一定以下の場合、申請により国民年金保険料の納付が猶予されます。申請を希望される方は、役場1階住民課かお近くの年金事務所でお手続きください。また、マイナンバーカードをお持ちの方であれば、マイナポータルを利用した電子申請も可能です。詳細は日本年金機構のホームページ <https://www.nenkin.go.jp> をご覧ください。

○対象/大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校や各種学校(学校教育法で規定されている修業年限1年以上の課程がある学校)に在学する方

○前年所得の目安/学生本人の前年所得が、次の計算式の金額以下であることが条件となります。

$128\text{万円} + (\text{扶養親族等の数} \times 38\text{万円})$

申請に必要な書類

①学生納付特例申請書(役場・年金事務所窓口か日本年金機構ホームページで入手できます)

②マイナンバーか基礎年金番号がわかる書類

③在学期間がわかる学生証のコピー(両面)か在学証明書の原本

すでに承認を受けていて、4月以降も在学予定の方には、4月初旬頃に日本年金機構からハガキ形式の申請書が届いております。年度ごとに手続きをする必要がありますので、まだ手続きがお済みでない方は、必要事項をご記入のうえ、お早めにご返送ください。ハガキ形式の申請書が届いていない場合や、学校が変わった場合、在学予定期間を延長した場合は、上記の書類をご準備のうえ、改めて申請してください。

▷問い合わせ/住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎27-1339

戦没者等の遺族に対する第12回特別弔慰金

先の大戦において公務等のため国に殉じたもとの軍人、軍属及び準軍属の方々の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表すため、記名国債による特別弔慰金を支給します。なお、特別弔慰金は、ご遺族を代表するお一人が受け取るものです。ご遺族間の調整は、記名国債を受け取った方が責任をもって行うことになります。

なお、請求に必要な書類は請求者によって異なりますので、お問い合わせください。

○支給内容/額面27万5千円(5年償還の記名国債)

○対象/令和7年4月1日(基準日)時点で、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、戦没者等の死亡当時のご遺族で次の順番による先順位のお一人に支給します。

①令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

②戦没者等の子

③戦没者等の(1)父母、(2)孫、(3)祖父母、(4)兄弟姉妹。ただし、支給要件により順位が替わります。

④上記①～③以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪など)で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方

○請求期限/令和10年3月31日

▷問い合わせ/厚生課福祉係(内線151)

田舎館村職員採用試験

○募集内容／

募集職種	採用予定人員	受験資格
社会福祉士	1人	平成5年4月2日以降に生まれた方で、社会福祉士資格登録済み、または令和8年3月末までに社会福祉士国家試験に合格する見込みの方
初級行政職 障がい者対象 (高校卒業程度)	1人	平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれ、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等の交付を受けている方（詳細は、お問い合わせください） ※手帳等は受験申込日及び試験日当日において有効であることが必要です。

○採用日／令和8年4月1日

○試験日・場所／

区 分	と き	と ころ	備 考
第1次試験	9月21日（日）予定	役 場	詳細は、応募者に直接通知します。
第2次試験	未 定		第1次試験合格者に直接通知します。

○試験科目・内容／

区 分		科 目	内 容
第 1 次試験	社会福祉士	教養試験	40 題（2 時間）
		専門試験	30 題（1 時間 30 分）
		職場適応性検査	150 題（20 分）
	初 級 行 政 職 障がい者対象	教養試験	40 題（2 時間）
		事務適正検査	100 題（10 分）
		職場適応性検査	150 題（20 分）
第 2 次試験	面接試験		

○合格発表／第1次、第2次試験ともに合否を通知します。

○受験手続

受験申込書（役場2階総務課で配付か村ホームページから印刷）に必要事項を記入し、写真（縦4cm×横3cm）を貼付し、役場2階総務課へお持ちいただくか、郵送で提出してください。

郵便で受験申込書を入手したい場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒（110円切手貼付、宛先記入）を同封のうえ請求してください。

（送り先）〒038-1113 青森県南津軽郡田舎館村田舎館字中辻123-1 田舎館村役場 総務課人事係

○申込締切／7月31日（木）

○受付時間／午前8時15分～午後5時（土・日・祝日は受験申込書の配付、受付は行いません。）

郵送の場合は締切日までに到着したものに限り受け付けます。

▶問い合わせ／総務課人事係（内線225）

交通指導隊員を募集します

交通指導隊は現在12人で活動しており、横断歩道の通行や、子どもたちや高齢者の歩行者の安全を図り、交通安全保持と交通秩序の確立のため、交通整理誘導、警察官の職務への協力など、地域交通安全活動の全般を任務として活動している交通ボランティアです。

○活動内容／通学路やバス乗り場での街頭指導、交通安全運動における活動の実施

○要 件／・20歳以上の方

- ・過去5年以内に交通事故を起こし、重大な交通違反により処罰を受けていない方
- ・肉体面、精神面ともに活動において支障のない方
- ・非行歴のない方

▶問い合わせ／総務課防災交通係（内線227）

有害鳥獣の捕獲に従事される方を支援します

カラスなどの有害鳥獣による農作物被害、人的被害を防ぐ施策として、有害鳥獣捕獲に関する資格や装備にかかる費用を助成します。

○対象／村内在住で、第一種銃猟免許及び銃器所持許可を新規に取得した方。ただし、村の猟友会に加入し、継続して有害鳥獣捕獲に従事できることが必須です。

○助成内容／第一種銃猟免許及び銃器所持許可、銃器、銃器関連装備品の取得に要した経費で上限20万円

▷問い合わせ／産業課産業係（内線142）

緑化推進事業費を助成します

村緑化推進委員会では、5月31日(土)までの日程で「緑の募金」のご協力をお願いしています。

皆様から寄せられたご厚意は、公共区画の花壇づくりや環境美化の支援に役立てられます。

公園等の公共施設や身近な環境の整備、植樹祭、シンポジウムなど、緑化に関する事業や普及啓発活動を行う団体には事業費を助成していますので、活用する場合はお申し込みください。

○申込締切／6月30日(月)

▷問い合わせ／産業課産業係（内線142）

令和7年度 村税等の納期一覧

納期限はそれぞれ表記されている月の月末です。月末が土・日・祝日の場合は翌平日が納期限となります。

税 目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
軽自動車税	全期								
固定資産税	1期	2期			3期		4期		
村県民税		1期		2期		3期		4期	
国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期

▷問い合わせ／・村県民税、国民健康保険税、納税貯蓄組合…税務課税務収納係（内線123、124）

・固定資産税、軽自動車税…税務課固定資産係（内線121、122）

・介護保険料…厚生課介護保険係（内線156）

・後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係（内線161）

指定管理者を募集します！

村では、令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5年間、次の公共施設の管理・運営を行う指定管理者をそれぞれ募集します。詳細は村ホームページをご覧ください。

公共施設

名 称	所在地
①田舎館村児童センター	田舎館村大字八反田字古館210番地1
②道の駅いなかだて「弥生の里」 ※レストラン「ジャイゴ」及び第2田んぼアート会場周辺を除く	田舎館村大字高樋字八幡10番地 ほか
③レストラン「ジャイゴ」（田舎館村地域食材供給センター）	田舎館村大字高樋字八幡18番地

○募集日程／・資料配布期間：5月8日(木)～6月16日(月) ・質問事項受付期間：5月12日(月)～6月16日(月)
・申請書受付期間：6月16日(月)～30日(月)

▷問い合わせ／公共施設①：厚生課福祉係（内線151、155）

公共施設②、③：企画観光課商工観光係（内線242、243）

暮らしの情報

危険物取扱者試験事前講習会

○とき・ところ／6月13日(金) 午前9時30分～午後5時 黒石消防署「2階大会議室」

○対象者／乙種第4類取扱者試験受験予定者 ○受講料／2,000円(弘前地区消防防災協会加入事業所は1,000円)

○申込期限／5月30日(金) ○申込先／消防本部予防課、最寄りの消防署・分署で受付します。

▷問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

消防職員を募集します

試験科目等詳細については、弘前地区消防事務組合ホームページ <https://www.hirosakifd.jp/recruit/index.html> をご覧ください。

○募集内容／

募集職種	受 験 資 格	
消防職 (A)	平成 8 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日までに生まれた方	日本国籍を有し、採用時において弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に居住でき、矯正視力を含み両眼で 0.7 以上かつ一眼でそれぞれ 0.3 以上の方
消防職 (B)	平成 16 年 4 月 2 日～平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた方	

○採用予定／消防職 (A)、(B) 合わせて 6 人程度

○試験日・場所／

区 分	と き	試 験 場 所
第 1 次試験	消防職 (A)	弘前医療福祉大学 (弘前市大字小比内三丁目 18 - 1)
	消防職 (B)	

○提出方法

受験申込書に記入し必要書類を添え、郵送か消防本部人材育成課人事研修係までお持ちください。

受験申込書は消防本部人材育成課や各消防署で交付しているほか、弘前地区消防事務組合ホームページ <https://www.hirosakifd.jp/> からダウンロードできます。

(送り先)〒036-8203 弘前市大字本町 2 - 1 消防本部人材育成課

○申込締切／消防職 (A)：6 月 12 日 (木) 消防職 (B)：8 月 19 日 (火)

○受付時間／午前 8 時 30 分～午後 5 時 (土・日・祝日は受験申込書の配付、受付は行いません。)

郵送の場合は消印有効。

▷問い合わせ／消防本部人材育成課 ☎32-5109

該当する施設は受講を！ 甲種防火管理新規講習

講習の詳細は、弘前地区消防事務組合のホームページ <https://www.hirosakifd.jp> でもご覧いただけます。

と き	と ころ	申込期間	定員
6 月 24 日 (火)、25 日 (水)	岩木文化センターあそべる「1 階ホール」	5 月 26 日 (月)～30 日 (金)	140 人
10 月 16 日 (木)、17 日 (金)	黒石消防署「2 階講堂」	9 月 8 日 (月)～12 日 (金)	70 人
令和 8 年 3 月 11 日 (水)、12 日 (木)	岩木文化センターあそべる「1 階ホール」	令和 8 年 2 月 9 日 (月)～13 日 (金)	140 人

※ 2 日間の受講が必要です。 1 日目：午前 9 時 30 分～午後 4 時 10 分 2 日目：午前 9 時 30 分～午後 4 時 20 分

○受講料／無料。ただし、事前に書店等でテキストの購入が必要です。

○申込方法／消防本部予防課、最寄りの消防署・分署で受付します。なお、申込期間内でも定員になり次第、受付を終了します。

○その他／駐車台数に限りがありますので、公共交通機関の利用や、事業所による送迎等でのご協力をお願いいたします。また、会場は空調設備などにより換気を実施していますので、室温の高低に対応できる服装でご来場ください。

▷問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

川部警察官駐在所 新任者紹介



大橋架早男 巡査部長

▷問い合わせ／川部警察官駐在所
☎75-3012

4月1日付で赴任しました。地域の人と仲良く、事件・事故がゼロな村を目指します。
困ったことがあれば、いつでも相談してください。

自動車税(種別割)のグリーン化特例

青森県では、毎年6月に自動車税の納税通知書をお送りしています。自動車税種別割は環境対策の観点から、排出ガス性能や燃費性能の優れた車両は性能に応じて税率を軽減し、新車の新規登録から一定年数が経過した環境負荷の大きい車両は税率を重くする制度が実施されています。詳しくは青森県のホームページ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/zaimu/zeimu/027_jidousha_green.html をご覧になるか、お問い合わせください。

▷問い合わせ／中南県税事務所
☎32-1131

戸籍に振り仮名が記載されます。

令和7年5月26日に改正戸籍法が施行され、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されることとなり、本籍地の市区町村長から、戸籍に記載される予定の振り仮名が通知されます。通知の振り仮名が正しいときは、届出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されます。

なお、振り仮名の届出に手数料は一切かかりません。また、届出をしなかったとしても罰則や罰金はありませんので、詐欺にご注意ください。

▷問い合わせ／法務省ホームページ
<https://www.moj.go.jp/MINJI/furigana/index.html>

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／5月16日(金)、23日(金)、30日(金)
午後1時30分～午後3時

○ところ／中央公民館
(30日(金)は川部ふれあいセンター)

○テーマ／転倒予防体操

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター
☎58-3704

家族介護者のつどい

村地域包括支援センターが主催で、認知症サポーター養成講座を開催します。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／6月16日(月) 午前10時～正午

○ところ／中央公民館

▷問い合わせ／村地域包括支援センター
☎58-3704

目の見え方 無料相談

○と き／5月15日(木)、6月12日(木)、9月4日(木)、10月9日(木)、11月20日(木)
午前10時～正午 午後1時～午後3時

○ところ／弘前市総合学習センター
(弘前市末広四丁目10-1)

○対象／乳幼児～大人。ご本人のほか、保護者、学校等における担任の方からの相談にも応じます。

○内容／見えにくさへの対処、見え方への配慮など

○申込方法／事前に電話で「見え方の相談」とご予約ください。

▷問い合わせ／青森県立盲学校
☎017-726-2239

令和7年全国戦没者追悼式参列者を募集します

日本武道館で開催される全国戦没者追悼式参列遺族を募集します。参列される場合は、役場1階厚生課までお申し込みください。

○と き／8月14日(木)、15日(金) ※一泊二日で都内宿泊となります

○募集人数／40人程度

(参列にあたり要件を満たす必要があります。また、応募多数の場合、県で選考を行います)

○受付期間／5月19日(月)～6月20日(金)

▷問い合わせ／青森県健康医療福祉部健康医療福祉政策課 ☎017-734-9278

黒石養護学校「お山の学校で遊ぼう！」

- 対象／黒石市、平川市、田舎館村在住の3歳以上の未就学児、小学生
- とき／第1回：6月28日(土) 午前10時(受付：午前9時40分)～午前11時30分
第2回：10月4日(土) 午前10時(受付：午前9時40分)～午前11時30分
- 内容／幼児：トランポリン、プラズマカー、魚釣りゲーム、お絵かきコーナー など
小学生：卓球バレー・フライングディスク・ボッチャなどのパラスポーツ、制作活動 など
- 参加料／1人につき100円
- 申込締切／第1回：6月18日(水) 第2回：9月24日(水)
- 申込方法／二次元コード、電話、FAXいずれかの方法でお申し込みください。
申込用紙や詳細はホームページ
<http://www.kuroishi-shien.asn.ed.jp> に掲載しています。
- ▷問い合わせ／黒石養護学校 ☎54-8260 FAX54-8261



▲第1回受付用



▲第2回受付用

「職業訓練指導員試験事前講習(指導方法)」 「第二種電気工事士技能試験事前講習(上期)」 受講生募集

在職中の方を対象とした試験対策講習を実施します。受講を希望する方は、申込書に必要事項を記入し、郵送かFAXでお申し込みください。講習の詳細や申込書のダウンロードは弘前高等技術専門校ホームページ https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/sangyo/hi-gisen/hi-gisen_zaisyokusya_01.html をご覧ください。

職業訓練指導員試験事前講習(指導方法)

- とき／7月15日(火)、16日(水)、17日(木)、18日(金) 午後6時～午後9時
- ところ／弘前高等技術専門校(弘前市大字緑ヶ丘一丁目9-1)
- 定員／10人
- 受講料／1,000円
- 募集期間／5月26日(月)～6月23日(月)必着

第二種電気工事士技能試験事前講習(上期)

- とき／7月2日(水)、3日(木)、4日(金) 午前9時～午後4時
- ところ／弘前高等技術専門校(弘前市大字緑ヶ丘一丁目9-1)
- 定員／15人
- 受講料／1,600円
- 募集期間／5月15日(木)～6月11日(水)必着
- ▷問い合わせ／弘前高等技術専門校 ☎32-6805 FAX35-5104



定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど)に対し、青森県労働委員会の委員が無料で相談に応じます。

○とき／

5月18日(日)	午前10時～正午
6月3日(火)	午後1時30分～午後3時30分
6月15日(日)	午前10時～正午

- ところ／東奥日報新町ビル4階
- ▷問い合わせ／あおり労働相談ダイヤル
☎0120-610-782

太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業実施中！

太陽光パネルの設置が「電気代の節約」に繋がることをご存じでしょうか。県では4月2日から、本共同購入事業に参加する方や、太陽光パネルや蓄電池の購入を希望する方の募集を開始します。無料の参加登録をすることで、ご自宅に設置する場合の費用を確認することができますので、お気軽にご参加ください。

詳細は右の二次元コードからご覧ください。

- ▷問い合わせ／みんなのおうちに太陽光事務局
☎0120-698-300





戸籍の窓

3月21日～4月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

八木橋 ^{さくら}桜ちゃん
(光・綾) 境 森



お悔やみ申し上げます

工 藤 テ ル(96歳) 田 舎 館
工 藤 の り(92歳) 田 舎 館
山 谷 シ ゲ(97歳) 前田屋敷
葛 西 登茂栄(93歳) 大 袋
葛 西 孔 藏(94歳) 川 部



交通事故概況

(4月末日現在)

	県 内	村 内
件数	144 (760)	2 (7)
死者	3 (8)	0 (0)
傷者	181 (921)	2 (8)

() は1月からの累計

人口と世帯

(4月末日現在)

男	3,401 (－7)
女	3,790 (+9)
計	7,191 (+2)
世帯	2,909 (+2)

() は前月との比較

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時(年末年始を除く)

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・銀座で一番小さな書店 森岡督行／著 小学館文庫
- ・ほどよく孤独に生きてみる 藤井英子／著 サンマーク出版
- ・僕には鳥の言葉がわかる 鈴木俊貴／著 小学館
- ・認知症は決断が10割 長谷川嘉哉／著・鉄拳／イラスト かんき出版
- ・花のうた 左右社編集部／編 左右社
- ・あした死ぬとしたら 今日なにをするか 寺山修司／著 興陽館

- ・逃亡者は北へ向かう 柚月裕子／著 新潮社
- ・犬と戦争 がれきの町に取り残されたサーシャ 舟崎泉美・山田あかね／著 角川つばさ文庫
- ・おやつにだいへんしん! marupon／著 KADOKAWA
- ・くらべるえほん いきもの ちかつたけお／著 Gakken

ほか



Happy Birthday 5月生まれのおともだち

畑 中



高橋 怜桜くん

R5/5/2 生

「ご飯いっぱい食べて大きくなってね☆2歳おめでとう!!」

十二川 原



工藤 謙心くん

R6/5/29 生

「1歳お誕生日おめでとう! 元気いっぱい、兄弟仲良くいっぱい遊ぼうね♡」

枝 川



丹藤 緑莉ちゃん

R5/5/10 生

「アンパンマンやミッフィーが大好き! これからも沢山遊んで好きなものを増やしていこうね。」

大 曲



阿保 彩世ちゃん

H30/5/22 生

「7歳おめでとう! いよいよ小学校生活スタートだね! これからも色々な思い出作っていこうね! ア・イ・シ・テル♡」

畑 中



稲葉 一華ちゃん

R1/5/12 生

「いっぱい遊んで大きくなって!」

大 曲



梅原 大翔くん

R1/5/8 生

「ひょうきんもので甘えん坊☆家族みんなを笑顔にしてくれてありがとう! これからも元気いっぱい大きくなってね♡」

土 矢 倉



平澤 美波ちゃん

R3/5/28 生

「4歳のお誕生日おめでとう! 日々、様々ないたずらを生み出して、楽しい毎日をくれてありがとう。色々な事に挑戦して、思い出をたくさん作っていこうね☆」

※6月生まれのお子さん募集(5/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へお持ちいただくか郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

美味しいお米を作るために



4月13日、「田園」未来を築く会が主催する弥生体験田・体験畑説明会が、総合案内所「遊稲の館」で行われ、77人が参加しました。参加者は、会員から年間を通しての作業について説明を受けた後、実際に自分の割り当て区画に移動し、田んぼ内に落ちている石などを拾い、田植えに向けての準備をしました。

今年で3回目の参加となる端田裕花さん(弘前市)は「最初は1区画だけだったけど、楽しくなって今回は4区画割り当てもらった。今年も美味しいお米を作れるよう頑張りたい」と話しました。



あとかぎ 広報担当となり3年目に突入しました。振り返ると、1年目は緊張で、2年目は上手になってきた自分に震えていました。

3年目は、日中と夜中の気温差に震えています。風邪を引かない身体を目指します。

今月の表紙

新生活に胸がドキドキ



4月7日、小・中学校で入学式が行われました。小学校では児童40人が入学し、新入生紹介で自分の名前が呼ばれると、児童らは元気に返事をしていました。中学校では生徒47人が入学し、新入生代表が誓いの言葉を述べ、新生活への決意を胸にしました。

田舎館小学校6年生

今日の題字



櫻庭 永萌さん(豊蒔)

「6年生になって頑張りたいことは、テストで全教科90点以上取れるように苦手科目を克服すること」



村の木 サイカチ



村の花 稲の花